

材料番号 1.7030 · クラス 1.7

30Cr

材料番号 1.7030

28Cr4 としても掲載

化学成分、機械的・物理的特性値、および 12 地域にわたる 28 件の規格名称。

密度 7.85 g/cm³	他規格での名称 28 12 地域	特性値 7 収録
-------------------------	----------------------------	--------------------

化学成分

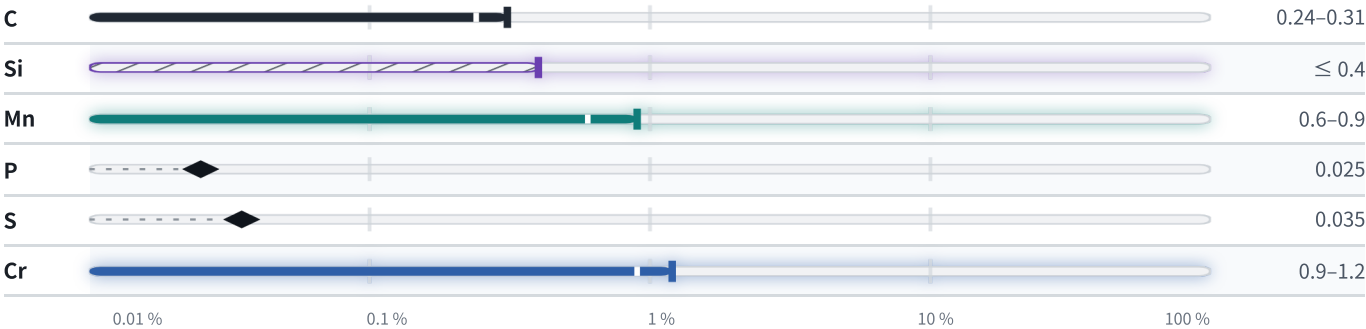
質量分率 (%)

この合金の正体



● 鉄 — 残部であり、いかなる規格にも記載されません — 97.5 % ● Cr — 1.1 % ● Mn — 0.8 % ● Si — 0.4 % ● 微量元素・不純物・0.3%

対数スケール (0.01 %~100 %) — ここに示す値はすべて桁ごとに直接比較できます。



この目盛りは対数であり、合金に占める元素の生の割合ではありません。0.01%と100%を一枚の図に正直に収める唯一の方法であり、ここに示すどの値も互いに比較できることを意味します。

予測変態温度

この鋼種の変態温度を予測するのに十分な登録成分がありません — 不足元素: Ni, Mo。

機械的性質

4 状態 · 4 件

TREATED TO IMPROVE SHEARABILITY	HB
Treated to improve shearability	255
SOFT ANNEALED	HB
Soft annealed	217
TREATED TO HARDNESS RANGE	HB
Treated to hardness range	166–217
TREATED TO FERRITE-PEARLITE STRUCTURE AND HARDNESS RANGE	HB
Treated to ferrite-pearlite structure and hardness range	156–207

物理的性質

1 件

項目	値	単位
密度	7.85	g/cm ³

熱処理

7 種の条件

工程	温度	冷却媒体
焼なまし	温度の記載なし	—
調質	温度の記載なし	—
source joins the operations with + / procedural order		
焼入れ	温度の記載なし	—
焼戻し	温度の記載なし	—
source joins the operations with + / procedural order		
焼なまし	温度の記載なし	—
焼なまし	温度の記載なし	—
焼戻し	温度の記載なし	—
焼ならし	温度の記載なし	—
焼戻し	温度の記載なし	—
球状化焼なまし	温度の記載なし	—
source joins the operations with + / procedural order		

工程	温度	冷却媒体
焼入れ	860 °C	油冷
焼戻し	500 °C	—
source joins the operations with 或 (or)		
焼なまし	温度の記載なし	—
焼戻し	温度の記載なし	—

各規格での名称

28 件の名称 · うち 6 件は同一と確認

アメリカ合衆国		8	イギリス		2
G51300	本鋼種固有の名称	uns	28Cr4		bs
G51320		uns	530A30		bs
H51300	本鋼種固有の名称	uns	ヨーロッパ		1
5130	本鋼種固有の名称	aisi-sae	28Cr4	本鋼種固有の名称	din-en
5130H	本鋼種固有の名称	aisi-sae	スペイン		1
5130RH	本鋼種固有の名称	aisi-sae	28Cr4		une
5132		aisi-sae	中国		1
G51300		aisi-sae	30Cr		gb
フランス		4	イタリア		1
28C4		afnor	34Cr4		uni
32C4		afnor	ポーランド		1
32C4FF		afnor	30H		pn
34Cr4		afnor	ラテンアメリカ		1
ロシア / CIS		4	5130		copant
30KH		gost	ブルガリア		1
30X		gost	30Ch		bds
30X		gost			
cr.30X		gost			
日本		3			
SCr2		jis			
SCr430		jis			
SCr430H		jis			

ご利用にあたって。本データは、公開されている規格およびメーカー資料から可能な限り正確にまとめたものです。材料試験や EN 10204 に基づく検査文書に代わるものではありません。EN 10204 2.1、3.1 または 3.2 によるミルシートは、お問い合わせの際に併せてご請求ください。常に現行版の規格が優先されます。

